

社会福祉学科・社会福祉子ども学科 2022年度 ホームカミングデー

概要

日 時：2022年10月29日（土） 14:00～15:40

会 場：教育研修センター棟 305 研修ホール

内 容：一開会一

★講演 コロナ禍におけるソーシャルワーク実践とメンタルヘルス
（市村彰英 教授）

★参加者交流

★まとめ

一閉会一

参加人数

37名（卒業生25名、教員12名）

参加者の感想

- ・先輩含めた色々な人の話が聞けて楽しかったです予定が合えばまた参加したいです。
- ・とても楽しかったです。世代が少し違う方々で同じ大学の方と交流する機会が今までなかったので、とても刺激になりました。
- ・コロナ禍で大変だった頃を思い出し、振り返り、その当時はがむしゃらに過ごしていたけれど、今となっては良い経験だったのかなと思いました。
- ・久しぶりに同期の人達と会えたり、先輩方と会ってコロナ禍の苦労を共有した。フィードバックも貰えて気持ちが明るくなったりしたので、とても有意義でした。
- ・とても楽しかったです。久しぶりに県大の温かな空気を感じられて良かったです。本当にありがとうございました。
- ・コロナ禍での不安について話し合ってみて気持ちがすっとしました。色々な人とお話出来て楽しかったです。
- ・コロナ禍での学生生活を振り返り、閉塞感がある中でも明るく暮らせるように工夫していたことに改めて気付いた。同期や先輩の話を聞いて良かった。
- ・私は16期生なので、20期生の方々とも話せて楽しい時間となりました。現在住んでいる岩手県では関東の人全員コロナにかかっているぐらいの気持ちでいるので、なかなか遊びにも行けませんが、また機会がありましたら、よろしくお願いします。
- ・改めて2020年からのコロナ禍における私たちの状況を振る変える事ができ良かったです。後輩の

お話を、GWを通して聞く事が出来たのも良い機会となりました。

- ・ コロナ禍でなかなか自由の利かない日々が続いていますが、だからこそ他との差別化やメンタルコントロール、自分をより良くしていくチャンスにできると先生のお話を聞いてさらにグループワークを通して感じる事が出来ました久しぶりに県立大に来られて良かったです。
- ・ 久しぶりに社福らしい講義、グループワーク社福を学んできた仲間と話す事が出来て楽しかったです。
- ・ 先生方ともお話が出来てとても良かったです。
- ・ 先輩とお話ができ良かったです。
- ・ 研究所で働いていて、人間関係の作り方やソーシャルワークの知識の勉強が？して当たり前のものじゃないんだなあと思いました。研究中のIT化を推進するための運用支援をしても、多々コンフリクトがあるのかと思いますそれをアイスブレイクするのは自分しかないと、あまり大声では言えませんが思いました。
- ・ グループワークにて皆さんと共感できるコロナ禍での生活のお話がたくさんあって、皆さんは頑張っていると思うとパワーがもらえましたありがとうございました。
- ・ オープン・タイア・ログの手法を初めて実践して発見がありました。事業所でも取りいれます。
- ・ 徐々にグループワーク演習のような内容の講義に参加出来て楽しかったです。
- ・ 参加者の交流からの参加をしましたが、徐々に同期や先輩たちの話を聞いて良かったです。話をしてく中で、4年生の時の大変さを共有できたり、卒業してから現在に至るまでの振り返りをする事ができたと思う。コロナの状況になって、今までとは違う関わりや仕組みができそれに対応することを求められたけれど、コロナ前と変わらずやれている事もあるし、「人のつながり」の強みも変わらず大事なんだと気がつく事ができた。
- ・ 久しぶりに顔合わせできたことが純粋にうれしい。

